



12月号

台湾研修

先日、私は台湾研修の機会があり、台湾まで行ってきました。

初めての台湾への渡航で、多少の観光が出来るのかと思っていましたが、そんな時間は無く、台湾の幼 稚園を見学したり、現地の先生方とお話したりと見分を深めてきました。

なぜ台湾だったのかと言うと、日本よりも急激に少子化が進んでおり、今後の幼稚園経営の参考になる 部分が多くあるのではという思いからです。

台湾では、共働きが当たり前なので、ほとんどの子が夕方くらいまで幼稚園に預けられます。

また、自炊をする習慣が無いため、お弁当持参ではないのはもちろんのこと、朝食と昼食は園の給食を 食べる子がほとんどのようです。

その為、幼保一元化がスムーズに行われ、今は「幼児園」という名前になっています。

日本もこのまま少子化が進み、共働きが増えれば、台湾と同様に教育機関と保育機関が混同した施設である「幼児園」化が進み、徳丸幼稚園も幼稚園のままではいられなくなるでしょう。

ひと昔前までは、子どもの成長過程に沿って提供できるお弁当が良しとされ、教育時間後は家に帰って 親子団欒の時間を作ることを良しとされていました。

しかし近年では、保護者の方にはそういった部分は評価されずに、淘汰されていく時代になっています。

そんな教育現場の理想と保護者の方の要求とのギャップにモヤモヤすることもあります。

しかし、幼稚園も生き残っていく為には理想の教育というものを緩和していかなければなりません。

そして、子育てに正解が無いように、教育においても絶対に正しい教育というのは無いのかもしれません。

理想の教育=正しい教育、ではありません。

私は教育の最大の目標は子どもの自立であると思っています。

時代に即して、今幼稚園がおこなっている理想の教育が出来なくなったとしても、それだけはブレては ならないことだと思います。

今回の研修ではそんなことを強く感じさせられました。

12月のスケジュール

未就園児教園

水曜のクラス ● 9:30~11:30 木曜のクラス ● 9:30~11:30

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1 休園	2	3	4 😬	5 😃	6	7 休園
8 休園	9	10 誕生会	11≝ 個人面談	12 <mark>型</mark> 個人面談	13 個人面談	14 休園
15 休園	16 個人面談	17 個人面談	18 終業式	19 冬季休業	20 冬季休業	21 休園
22 休園	23 冬季休業	24 冬季休業	25 冬季休業	26 冬季休業	27 冬季休業	28 休園
29 休園	30 休園	31 休園	1 元旦	2 休園	3 休園	4 休園



お知らせ

○10日(火) 誕生会 (クリスマス会) 10:45~

〇11日(水)~ 個人面談(午前保育)

○18日(水) 終業式 (帰りはバス有)

年長 冬休みを楽しく迎える (2日~18日)

- ・誕生会(クリスマス会)に楽しく参加する
- ・冬の自然現象や動植物の様子を知る
- 寒さに負けず、戸外でかけっこやボール遊び、縄跳びをする
- ・部屋やロッカーを片付け、冬休みを迎える

E中 冬の遊び·冬休みを迎える (2日~18日)

- ・寒さに負けず、戸外で元気よく遊ぶ
- ・冬の自然現象に興味を持つ(動物の冬ごもり、雪など)
- ・自分の持ち物を整理して冬休みを迎える
- ・年の暮れ、お正月についての話を聞く

年少

冬の自然に興味を持つ・冬休みを迎える (2日~18日)

- 戸外で元気に遊ぶ
- ・クリスマスについての話を聞き、皆で飾り付けをする
- ・誕生会(クリスマス会)に楽しく参加する
- ・自分の持ち物を整理し、冬休みを迎える